特定非営利活動法人草加市カヌー協会

草加パドラーズ

[会報第 277 号] 令和 2 年 10 月 7日発行

□草加パドラーズ事務局 住所 草加市松江 2-4-16 □電話 048-931-384

トラック 2 台分/302 袋

10 月 6 日(火)、国土交通省中川出張所派遣の名倉建設が **7, 8, 9 月の 3 カ月分**のゴミ 302 袋と自転車 14 台、ブラウン管テレビ 1 台、木材・丸太等、トラック 2 台で引き取りに来てくれました。活動日数 44 日、活動人数延

べ 409 名で実施しました。この積み込み作業は、お二人で 2 時間ほどの大変な作業でした。川越の中間処理施設まで運び、分別作業、焼却、埋め立てなどに分類されるそうです。私達の、河川の美化活動後のゴミの始末も、多くの人たちに大変お世話になっていることがわかります。

古綾瀬川／6名で7袋回収

10月7日(水)、定例活動日に木村、村田、井坂、大沢、篠岡、中島の６名が、古綾瀬川３㎞間でゴミ７袋分の浮遊ゴミ回収をしました。久しぶりの古綾瀬川での活動で、東京外環道伏越まで上りしっかりとゴミ拾いをしてきました。所々にペットボトル、空き缶、空き瓶、食品トレーが漂流しているのを見つけて回収してきました。弁天橋下の船

着場から上陸して、コメダ珈琲で休憩して戻りました。バスの弁天橋停留所にも空き缶、ペットボトルが多数散乱していましたので、それも回収しました。数年前は、古綾瀬川ごみ拾いと云うと、一回の出動で10～20袋の大量のゴミが拾えましたが、大分少なくなってきているという感覚が持てるようになりました。これは、私たちの古綾瀬川美化活動6年間の成果であると胸を張って言えるのではないでしょうか。そして、埼玉県越谷県土整備事務所が上陸用ステップを設置してくれたおかげで、最長老の井坂さんも安全に上陸できるようになったのです。埼玉県に心から感謝です。これからも、地道に活動を続けてまいります。大変お疲れ様でした。